

注意事項 1 解答用紙、草稿用紙ともに受験番号と氏名の記入を忘れないこと。

2 問題用紙、草稿用紙は解答用紙とともに机上において退出すること。持ち帰ってはいけない。

問題 次の文章を参考にして、「観察によって発見したこと」との題で、あなたの体験にもとづく八〇〇字以内のエッセイを作成しなさい。

自分がかつて津田青楓画伯が初心者に素描を教える言葉を聞いたことがある。画伯は石膏の首を指さしながら言った、諸君はあれを描くのだからと思うと大間違いだぞ、観るのだ、見つめるのだ。見つめている内にいろんな物が見えて来る。こんな微妙な影があったかと自分で驚くほど、いくらでも新しいものが見えて来る。それをあくまでも見入って行くうちに手がおのずから動き出して来るのだ。—この言葉は恐らく画伯自身が理解していたよりも一層重大な意味を含んでいであろう。「観る」とはすでに一定しているものを映すことではない。無限に新しいものを見いだして行くことである。だから観ることは直ちに創造に連なる。しかしそのためにはまず純粋に観る立場に立ち得なくてはならない。単に手段として観るのならば、目的に限定せられた範囲以上に観る働きは進展しない。観の無限の発展は手段的性格からの解放、従って観の自己目的性を前提とする。ギリシアの市民はちようどこの立場に立って、互いに観ることを競ったのである。

『和辻哲郎著「風土・人間学的考察」(岩波文庫)』より